

■新年のごあいさつ

会長 小林 建夫

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げますと共に、貴家の益々のご繁栄とご多幸をお祈りいたします。



昨年開催された第十七回定期総会におきまして役員の変更が行われ、私が会長に、副会長には若い方々が選任されて新体制が発足いたしました。

一方ふるさと木島平村では、昨年新たに木島平村観光振興局が設立し、「観光地域づくり」を進め、経済の活性化を図って行くとのことであり、また、木島平村第6次総合振興計画に定められたスローガン『これからの農村を生きるくみんなで楽しみをつくりだす村』の確立を

目指し、自信と誇りを持てる村づくりに村民一体となって引き続き取り組んでおられます。

そのような状況下において、我がふるさと応援団としてどのような協力が出てくるかが今後一つの課題となっていくかと思えます。旅行部会、調布・わせだいら部会、会報部会の三つの部会の活動の充実を推し進め、会員の皆様の期待に応えられるような交流と親睦を図ってまいりたいと思っておりますので、今後とも会員の皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

昨年は災害の多い年であり、平成三十年の漢字は「災」という年でした。今年は平成最後の年でもあり、新たな元号が始まる年でもあります。本年が穏やかな年であるようお願いしつつ、また、会員の皆様にとっても健康で明るい年でありますよう祈念し、年頭のあいさつとさせていただきます。

■村内各地で「どろうろくじん」が行われています

1月の連休にかけて、無病息災を願う「道陸神（どろうろくじん）」が村内各集落で行われています。

この「道陸神」は、小正月にあたるこの時期に村内の各地区で行われ、「道祖神」「どんど焼き」などともいわれています。

木島平村では、秋にカヤ刈りをして「道陸神」を作っておくため、12月～1月にかけて、あちこちに「道陸神」の立つ姿を見ることができます。

当日は、カヤで作られた道陸神から勢いよく炎が燃え上がると同時に火の粉も高々と舞い上がり、子どもたちの書初めや、米団子などを火にあぶりながら、無病息災、家内安全、学業成就を願います。



■調布市で雪イベントが行われます

木島平村のきれいな雪を姉妹都市調布市に持って行き、イベントを開催します。

昨年に引き続き、調布銀座商店街と深大寺の両会場で雪イベントを開催します。

日時、場所等は次のとおりですので、是非足をお運びください。

◆調布銀座雪まつり

日時 2月9日（土）

午前10時から午後5時まで

場所 調布銀座商栄会協同組合

ゆうゆうロード

内容 雪の滑り台、雪あそび広場

村の特産品販売

きのこ汁のサービス 等



◆深大寺ゆきあそび

日時 2月16日（土） 17日（日）

午前11時から午後3時まで

場所 深大寺 しんじや 深紗の杜 もり

内容 雪の滑り台、雪あそび広場

村の特産品、きのこ汁、おやきの販売



会報原稿募集中!

【毎月5日までに左記へ送付ください。】

【送付先】〒389 2392 木島平村役場内 ふるさと応援団事務局

FAX 0269824121

✉ seisaku@vil.kijimadaira.lg.jp